

はちまんたい

No. 35
2014年(平成26年)
5月8日

主な内容

- 3月定例会 02
- 予算特別委員会 04
- 会派代表質問 06
- 一般質問 11

議会だより



輝け、子どもたち⑯ -西根第一中-

西根第一中学校(大星栄子校長、生徒126人)では3月11日、県内の中学校でも珍しい同窓会入会式が行われました。工藤弘光同窓会会长のお祝いの言葉に続き、同窓会に仲間入りした第53回卒業生36人は校歌を歌い、卒業生として母校を支える気持ちを新たにしました。

Proud!
Japan

任期中最後の定例会 全84議案審議・可決



平成26年度八幡平市一般会計予算は賛成多数で可決
(3月20日・市議会第1回定例会(3月定例会)最終日)

平成26年八幡平市議会第1回定例会(3月定例会)を2月20日から3月20日までの29日間、市議会議場で開催しました。今回の定例会では、田村正彦市長が「施政方針演述」を行ったほか、5会派の会派代表質問と8人による一般質問、26年度一般会計予算をはじめとする議案審議を行い、全84議案を承認・可決しました。ここでは、議員24人の任期中最後の定例会となった3月定例会の主な内容を紹介します。

(金額はそれぞれ1万円未満切り捨て)

●平成25年度八幡平市一般会計補正予算(第7号)
歳入、歳出それぞれ5億9860万円を減額するものであります。主な歳出は次のとおりです。西根病院事業会計負担金6338万円

[反対討論] 立花安文議員

平成4年に旧安代町で制定した本宮鐵五郎翁教育振興基金を一度も活用することなく廃止することから、条例改正に反対します。

基金を廃学金貸付基金に充てて基金の額を6500万円に増額しようとするものです。

●八幡平市立寺田活性化センター条例等の一部を改正する条例
寺田柔剣道場、田山体育館と田山スポーツ交流館をコミュニティセンターの付属施設とするほか、消費税率引き上げに伴う使用料などの改定をしようとするものです。

田頭体育館、平館体育館、寺田柔剣道場、田山体育館と田山スポーツ交流館をコミュニティセンターの付属施設とするほか、消費税率引き上げに伴う使用料などの改定をしようとするものです。

●八幡平市立大更コミュニティセンターほか21施設に別会計と2事業会計の補正予算も原案のとおり可決しました。

●八幡平市議会委員会条例の一部を改正する条例(提出者:議会運営委員長・伊藤一彦)

議員定数を22人にしたことに伴い、常任委員会の定数を変更するとともに、新たに「議会広報常任委員会」を規定するもの

●綿帽子温泉館条例等の一部を改正する条例

綿帽子温泉館あづみの湯、山焼走り国際交流村、自然休養村なかやま荘、安代林業センター岩畳の湯の入浴料を大人600円、小学生

議員名	原案可決																						
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
議案第13号	綿帽子温泉館条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○
議案第19号	八幡平市奨学生貸付基金条例の一部を改正する条例	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
議案第23号	平成25年度八幡平市一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
議案第27号	平成25年度八幡平市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
議案第29号	平成25年度八幡平市国民健康保険西根病院事業会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
議案第34号	平成26年度八幡平市一般会計予算	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
議案第35号	平成26年度八幡平市国民健康保険特別会計(事業勘定)予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
議案第38号	平成26年度八幡平市国民健康保険西根病院事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○

300円に値上げするほか、消費税率の引き上げに伴う利用料金の改定をしようとするものです。

問 消費税分の引き上げでなく、入浴料を値上げする根拠は何ですか。

答 諸物価の高騰で経営圧迫になってきて、値上げせざるを得なかつたものです。

市長施政方針演述



26年度は、11月に移転、開庁予定の新庁舎を核として、さらなる市民の一体感の醸成に努めます。

平成28年に開催される希望郷いわて国体を八幡平市を全国に発信する絶好の機会として、協働の力で成功を目指すとともに、コミュニケーションセンターへの移行をサポートしていきます。また、国のコメ政策転換に対応し、農業所得向上に取り組んでいきます。

■第1回定例会で決定した指定管理施設一覧

施設名	指定管理者
平館ふれあい広場テニスコート	平館地域振興協議会
西根相撲練習場	
大更コミュニティセンター	活気あふれる大更を創る会
田頭コミュニティセンター	田頭地域振興協議会
平館コミュニティセンター	平館地域振興協議会
寺田コミュニティセンター	寺田地域振興協議会
松尾コミュニティセンター	松尾地区地域振興協議会
松尾ふれあい文化伝承館	
細野コミュニティセンター	細野地区振興協議会
畠コミュニティセンター	畠地区振興協議会
荒屋コミュニティセンター	荒屋地区振興協議会
五日市コミュニティセンター	五日市振興協議会
浅沢コミュニティセンター	浅沢地域振興協議会
田山コミュニティセンター	田山地域振興協議会
館市コミュニティセンター	館市地区振興協議会
松尾地区新田生活改善センター	新田自治会
南寄木集落センター	南寄木自治会連合会
刈屋集落センター	刈屋自治会
中松尾集落センター	中松尾自治会
川原目地区集落センター	川原目地区公民館
大花森集落センター	大花森自治会
野駄地区多目的研修集会施設	向村自治会

※指定期間=4月1日から平成29年3月31日までの3年間
(野駄地区多目的研修集会施設は平成27年3月31日まで)

修正可決

議員発議

■八幡平市議会委員会条例の一部を改正する条例(提出者:議会運営委員長・伊藤一彦)

議員定数を22人にしたことに伴い、常任委員会の定数を変更するとともに、新たに「議会広報常任委員会」を規定するもの

▼本会議の審議結果 全会一致で原案可決

議員発議

設置のために行う事項を加え、修正可決しました。

問 9322万円
▼農地災害復旧工事 3億
市道中田野駄森線改良鋪装工事は、なぜ工期が延長になったのですか。
答 地権者との交渉に時間が要したことと昨年の災害の関係で発注が遅れました。

※第1回定例会では、5特別会計と2事業会計の補正予算も原案のとおり可決しました。

係る指定管理者の指定について
コミュニケーションセンターなどを4月1日から指定管理者に行わせようとするものです(左表参照)。

●八幡平市松尾鉱山資料館条例
尾鉱山資料館として設置替えようとするものです。
※資料の保管や展示、資料館施設や設備の管理など、

綿帽子温泉館あづみの湯、岩手山焼走り国際交流村、自然休養村なかやま荘、安代林業センター岩畠の湯の入浴料を大人600円、小学生

※○=賛成、●=反対。瀬川健則議長は採決には加わりません。

(市政クラブ)

たなかえいしお
田中榮司夫 議員

質問した事項

- 当面の施策対策について
- 教育の問題視について



新庁舎は9月に完成する見通し

新市建設計画の進展に向けて

限られた財源を効率よく配分

田中議員 新市建設計画にまい進する26年度予算編成の中では、課題もあるのではないかですか。

市長 新市建設計画も策定から10年が経過しようとしています。これまで、主な財源として合併特例債を活

用しながら、道路や学校施設、消防施設などの整備事業を実施し、市の一体性の速やかな確立や均衡ある発展に努めてきました。26年度は新市建設計画の大きなプロジェクトである新庁舎が完成する節目とともに、

田中議員 教育委員会の問題制度改革は慎重に

教育長 教育委員会制度改

革に関する国の動向に対し

ひずみが問題視される中で、国は教育委員会制度改革などを行っています。そのために国や県の補助金交付制度などの情報を素早く把握するアンテナを常に高くしていくべきものと考えています。

田中議員 今日、教育界のひずみが問題視される中で、国は教育委員会制度改革などをどのように受け止め、対処を考えていますか。

革に関する国の動向に対し



26年度は八幡平市の基幹産業の農業に大きな影響が

大きく変わる国の政策へ対応 市の新たな農業政策の展望

おおもりりきお
大森力男 議員

質問した事項

- 八幡平市の新たな農業政策への展望について
- これからの公共施設対策の取り組みについて
- アジア圏外国人観光客の誘致対策について

大森議員 日本の農業が大きく変わろうとしています。国では「農林水産業・地域の活力創造プラン」を策定し、4つの改革を掲げました。が、プランに対する八幡平市は、市が独自に設定する産地戦略作物をリンドウ、ホウレンソウ、トマト、ピーマン、キュウウリに流動化を進める「農地中間管理機構の創設」は、農地の貸し手に経営転換協力金や耕作者集積協力金、地域集積協力金が交付されるよう、地域農業マスタープランを随時見直すとともに、農地集積を推進します。

用しながら、道路や学校施設、消防施設などの整備事業を実施し、市の一体性の速やかな確立や均衡ある発展に努めてきました。26年度は新市建設計画の大きなプロジェクトである新庁舎が完成する節目とともに、

大森議員 アジア圏の外国人観光客の誘致対策を万全に

教育長 公共施設管理に多額の費用が必要

「経営安定所得対策の見直し」は、ソバについて26年度から未検査品、27年度から検査で規格外の場合は交付対象外となります。検査体制を確立し、作付農家に不利益のないよう努めます。「水田フル活用と米政策の見直し」は、市が独自に設定する産地戦略作物をリンドウ、ホウレンソウ、トマト、ピーマン、キュウウリに

米や麦、大豆、ソバなどの畠作物の生産コストと販売額の差額分が交付される。そして、これまでの教育活動を振り返る機会とし、成果と課題を明らかにしながら、改革の趣旨や内容を研究し、八幡平市としての改革が円滑に進められるよう取り組みます。制度化ならば、法令などに基づき、各学校の実情に沿った学校での充実した教育活動となるよう支援していきます。

建設計画最終年度で合併の仕上げの年度と言えます。予算編成に当たっては、新庁舎整備事業は当然のこと、平成28年開催の希望郷いわて国体に備えた施設整備に重点配分を行ったところです。その中の課題は、限られた予算をいかに効率よく配分し、事業展開を進めいくかに尽きると考えます。そのためには国や県の補助金交付制度などの情報を素早く把握するアンテナを常に高くしていくべきものと考えています。

田中議員 今日、教育界のひずみが問題視される中で、国は教育委員会制度改革などをどのように受け止め、対処を考えていますか。

革に関する国の動向に対し

(緑松会)

いとう かずひこ
伊藤一彦 議員

質問した事項

- 庁舎周辺開発の方向性について
- 希望郷いわて国体について
- 米の政策転換対策への対応について
- いじめ、食物アレルギーについて
- [地域コミュニティについて]
- [農業振興での地域の担い手の確保について]
- [全国展開支援事業について]
- [屋内体育館のつり天井について]



西根バイパスの供用開始で新庁舎周辺開発の機運高まる

伊藤議員 国体は八幡平市を全国にアピールできる絶好の機会と捉えています。おもてなしの心で市を訪れる人たちに接し、再び訪ねたい、住みたいなどと思ってもらおうために市民と協働の環境づくりに取り組みます。

国体の施策対応した所得向上に向けて

伊藤議員 40年以上続いた減反制度の廃止で、基盤産業の農業への大きな影響に対する、所得向上にどのように取り組みますか。

伊藤議員 学校のいじめ問題と、食物アレルギー（アナフィラキシー）の実態とトフォンでの特定の人物への誹謗中傷や、悪口の書き込みなどでのいじめが懸念されます。児童、生徒や保護者に正しい使い方の啓発します。食物アレルギーは小学生62人、中学校34人の報告を受けています。今後、増加も予想されることから、教員全員で対処法のマニュアルによる対応に努めます。

新庁舎周辺の開発計画

農地保全と開発の調和目指す

伊藤議員 新庁舎周辺の民間活力に期待した開発の方針性とは何ですか。

市長 野駄平館田圃は優良な水田地帯です。松川土地改良区が主体となり、最低20haの受益面積の要件緩和による圃場整備計画が進行中で、早ければ28年度に工

事着手ができると聞いています。また、商業地としては国道282号とJR花輪線沿いを農業振興地域の農用地区域外として許可基準に基づき民間開発の誘導が期待されます。市では引き続き開発と保全の調和に努めています。

伊藤議員 平成28年開催の希望郷いわて国体を開催後のフォロー

市長 国体は八幡平市を全国にアピールできる絶好の機会と捉えています。おもてなしの心で市を訪れる人たちに接し、再び訪ねたい、住みたいなどと思ってもらおうために市民と協働の環境づくりに取り組みます。

伊藤議員 高齢化による耕作放棄地の拡大などの問題が生じている中で、農地中間管理機構の支援制度を活用し、農地集積、集約を推進して、生産コストの削減で安定経営の所得向上に努めます。

教育長 携帯電話、スマートフォンでの特定の人物への誹謗中傷や、悪口の書き込みなどでのいじめが懸念されます。児童、生徒や保護者に正しい使い方の啓発します。食物アレルギーは小学生62人、中学校34人の報告を受けています。今後、増加も予想されることから、教員全員で対処法のマニュアルによる対応に努めます。



西根病院の移転先は市民の意見を参考に最終的に判断

市民の意見など参考に判断

(八起会)

たかはし まもる
高橋 守 議員

質問した事項

- 西根病院について
- オストメイトについて
- 新庁舎について
- 文化会館新築について
- [給食センターについて]
- [雇用と失業率について]

新庁舎テクノロジー年間80トンCO₂削減

高橋議員 新庁舎の最新テクノロジーはどのようなものですか。

市長 新庁舎は、再生可能エネルギー活用の一つとして、地中熱を導入した冷暖房設備を導入し、年間を通じて14度前後と一定の地中熱を夜間に採熱して、蓄熱槽にためて日中に活用します。室内温度と利用する熱の差を少なくすることで、室内温度と利用する熱交換に係る電力などの負担を軽減するとともに、ボイラーような化石燃料の燃焼もなく、二酸化炭素の排出も削減できます。地中熱での冷暖房にした場合の具体的効果は、ボイラードの冷暖房にした場合の二酸

市長 市内には現在、19カ所のオストメイト対応トイレが整備されています。

高橋議員 以前、文化会館新築には、指定管理者制度を用いた運営の方法などを検討中の答弁がありましたが、現在の状況はどうになっていますか。

市長 現在、当該地域の土地利用を関係各課で調整をしている段階で、基本構想の具体的検討には着手していません。今後は、明確な施設の役割に沿った規模や機能、場所、建設後の具体的な運営方法や体制について、市の芸術文化団体はじめとする市民の皆さんと一緒に慎重に検討を進めます。指定管理者制度は運営方法の選択肢の一つと考えています。

高橋議員 文化会館期待と課題市民と共に慎重審議

高橋議員 化炭素の排出が年間約240トンに比べ、約80トンの排出削減が予想されます。

(自由クラブ)



北口和男 議員

質問した事項

- 交通弱者対策の推進について
- 企業誘致について
- 市地域新エネルギー・ジョン推進について



コミュニティバスの路線や時刻の見直しが緊急の課題

北口議員 市内全域に9路線のコミュニティバスが運行されていますが、現在の課題と今後の対策はどのようにおなものですか。

市長 課題は、変化する利用者のニーズに対してどれ

だけ対応できるかであり、課題に対してその都度検討していくことが対策として大事だと考えています。

北口議員 田山地区の中にJR花輪線の下り列車

時刻にしか合わないため、西根病院や新庁舎が完成してもコミュニティバスを利⽤できないという声が多くあります。増便などの交通弱者対策が緊急の課題と考えます。

北口議員 計画中止後の推進策

木質バイオマス発電

市長 現在、西根、松尾地区は新庁舎移転に合わせた路線や時刻の見直しをしていますが、田山地区も現在の運行体制の中でJR花輪線より列車への接続が可能か検討します。

北口議員 八幡平市で計画していた木質バイオマス発電所建設の中止は、雇用確保をはじめとする地域の産業振興にマイナスです。今後推進対策をどのように考えていますか。

市長 発送電分離など電力事業の再検討を行い、地域

の豊富な森林資源が活用できる事業導入に積極的に取り組みます。

北口議員 国の分散型エネルギー・インフラプロジェクトで、第1段階の導入可能性調査の採択を受けた八幡平市の地熱活用モデル事業での実現項目は何ですか。

市長 松川地熱発電所からの給湯、熱利用のシステムを再構築を開拓するとともに、マスター・プラン策定時に、新たな地熱発電との連携などを模索しながら推進を図るものですが、可能性調査報告書の提出後、5月初めに採択された場合、次ステップであるマスター・プランの策定に係る費用などが国から支援されます。

交通弱者対策どう進める

その都度検討するのが大事



地域防災活動の担い手である消防団員の待遇の改善を

消防団員の出動手当は低い
待遇改善へ時間を掛けた検討

関善次郎 議員

質問した事項

- 消防について
- 発電について
- 災害について
- 【希望郷いわて国体の波及効果について】
- 【教育について】

関議員 消防団員は別の仕事を持ちながら、災害時には出動しています。出動手当を上げる検討するべきではないでしょうか。

副市長 待遇改善としては考えていかなければならぬので、少し時間をかけて検討したいと思います。

市長 たりの出動手当はいくらですか。

関議員 一ヶ月2400円を支払っています。

市長 一律2400円を支払っています。

関議員 出動手当の地方交付税算入額は1回当たり7000円です。全国平均は平成23年4月時点では562円となっています。八幡平市はどういう計算で少なく支払っているのですか。

企画総務部長 出動手当は各自治体が条例で定めるところになります。八幡平市では、出動回数を含めた妥当な金額で算出しています。

市長 付税算入額は1回当たり7000円です。全国平均は平成23年4月時点では562円となっています。八幡平市はどういう計算で少なく支払っているのですか。

企画総務部長 出動手当は各自治体が条例で定めるところになります。八幡平市では、出動回数を含めた妥当な金額で算出しています。

市長 付税算入額は1回当たり7000円です。全国平均は平成23年4月時点では562円となっています。八幡

議会答弁は市長と市民の約束

誠心誠意答弁し責任を遵守



活発な「質疑」「答弁」で、「議会力」が高まっています

わた なべ よし みつ
渡辺義光 議員

質問した事項

- 議会答弁、その後の対応と具現化について

渡辺議員 議会の一般質問は、議員が自分の研究成果や政策を提言できるひのき舞台だと考えています。市民の負託を受けて市民の代表者として市民の声や思い、要望を市政に反映させよう

と4年間で14回、45項目について一般質問を行ってきました。質問に対しては、市当局から「検討したい」や「調査する」などの答弁が多く、結果はどうなったか示されていないものもあ

渡辺議員 議会での答弁は、市長をはじめとする当局が市民に対して約束したものと考えます。主要事項などの進ちょく状況などを報告や公開することはできませんか。

市長 議員の質問は真摯に受けとめ、誠心誠意答弁をしています。主要事項については、市議会議員全員協議会などの場で報告し、議会への説明責任と信頼に応えるよう努めます。

渡辺議員 質問や答弁の課題や問題点を積み重ねて、広範囲になることから、全てを公開することは今のところ考えていません。

副市長 シート化して管理することは、事業を進める上で大切なことだと考えます。今後、検討します。

市長 地域の人材づくりは、市民一人一人が自ら生きがいづくりに努めて取り組んでいくことが必要であり、環境づくりと機運の醸成が大事であると考えます。

小野寺議員 農林水産省によると、野生鳥獣による農作物被害額は21年度以降は2000億円を上回っています。鳥獣被害は當農意欲の減退や耕作放棄地の増加などをもたらし、被害額として数字に表れる以上に農山漁村に深刻な影響を与えています。八幡平市の旧町村獵友会は、昨年7月1日に合併しましたが、鳥獣による農作物被害が深刻化する中、駆除の担い手である狩猟者の高齢化による担い手の確保と育成をどのように考えていますか。

市長 八幡平市では「鳥獣被害防止計画」に基づき定めた被害防止対策を進めるための協議会を設立することにしています。協議会設立後には、鳥獣被害防止のための対策交付金などの補助金を活用しながら、今後の被害防止対策を進めるとともに、獵友会を維持するための担い手の確保と育成の具体的な方策を検討したいと考えています。

小野寺議員 平成24年第3回定期会で、市長は鳥獣被害対策実施隊の立ち上げは、先進自治体を調査しながら有利性など情報収集を進め検討したいと答弁しましたが、どうなっていますか。

市長 被害防止計画を策定している県内27市町村のうち、14市町村が被害防止対策実施隊を設置しています。設置した場合、獵友会の皆さんには負担をお掛けしますが、隊員は狩猟税の軽減や猟銃所持免許更新時の技能講習が免除されるなどの

法的な特典もあることから、狩猟者の経済的な負担軽減を図るためにも、26年度に設立する予定の協議会で、細部を検討しながら、設置に向けた捕獲体制の整備に努めます。

設置捕獲体制整備に努める



お の でらしょういち
小野寺昭一 議員

質問した事項

- 鳥獣害対策について



旧3町村の獵友会は昨年7月1日に合併(昨年7月28日設立総会)



まい た さだ お
米田定男 議員

質問した事項

- 保育所待機児問題について
- 大更駅周辺まちづくり計画について



保育所待機児問題は、雇用の確保や少子化対策などと連動

地域福祉課長 駅東口広場は無謀
米田議員 大更駅周辺まちづくり計画で、人口規模やJR花輪線利用者数の状況

指摘の点については理解できます。27年度からの子ども・子育て新制度の下でより一層の保育の充実に努めます。

駅東口広場は無謀
米田議員 大更駅周辺まち

づくり計画で、人口規模やJR花輪線利用者数の状況

保育所待機児解消は緊急課題

可能な限り入所できる対応

米田議員 保育所待機児問題は、出産時にやむを得ず離職し、出産後に就職を目指している人の場合、現在就業中ではないことを理由に入所対象外とされる実態があります。これは、単に

保育問題にとどまらず、親子の生活確保に関わる重大な問題です。就業者と同様の扱いで入所申請を速やかに受け付けることと、受け入れ態勢の整備を進めることが早急に必要です。

市長 求職中の人の入所申請は就業者と同様に受け付けていますが、自らで保育可能という状態との認識であり、優先順位としては低くなっているのが実態です。

米田議員 優先順位の問題でいえば、仕事をしたくても保育所の確保ができない仕事ができない状態は、母子の生活の保障が無いといふことであり、より根本的に保育に欠ける状態と言えます。また、受け入れ態勢の整備も十分可能と判断するものです。

地域福祉課長 指摘の点については理解できます。27年度からの子ども・子育て新制度の下でより一層の保育の充実に努めます。

三浦議員 26年度から12の地区公民館をコミュニティセンターとし、地域振興協議会が指定管理者として運営することになるが、現在の市の人口と高齢化率はどうになっていますか。

市長 1月末現在、人口は2万7863人、高齢化率は33%となっています。

三浦議員 地域担当職員には部長・課長級職員を置くことになっていますが、地域性もあります。任命された職員以外も各地域振興協議会の行事に参加するということが大事だと考えます。

市長 その通りだと思います。当面は管理職2人が担当しますが、地域以外の中堅なり若手職員を置いて、別の地域のことを体験してもらったり、お互いが知り合ったりするとも大事です。

今後は、そのことを念頭に置きながら進めていかなればならない課題であると考えています。

三浦議員 現在、食物アレルギーのある子どもへどのような給食を提供していますか。

教育長 学校では入学時や進級時に児童生徒の健康状況の調査を行っており、そのときに保護者からアレルギーについての申し出を受けています。

三浦議員 現在、食物アレルギーのある子どもへどのような給食を提供していますか。

学校教育課長 提供には、完全に調理場を遮断して調理する除去食と、原因となる食物の代わりの食物を使い調理する代替食の方法がありますが、市の給食センターは、現段階ではどちら

も対応できず、保護者との相談で、給食のときに除く対応をしています。食物アレルギーの対応は全国的な課題であり、除去食を提供する施設など、先進地の事例を参考に取り組みます。



待たれる食物アレルギー対応の給食の提供

地域おこしは職員も一緒に



み うら ただし
三浦 侃 議員

質問した事項

- コミュニティセンターと地域コミュニティの安全・安心について
- 食物アレルギーについて



たかはしけつろう
高橋悦郎 議員

質問した事項

- 各市施設利用料引き上げについて
- 国保会計について



入浴料の値上げで利用者数はどうなる

高橋議員 国民健康保険加入している世帯は、他の医療保険加入者と違い、所得の低い世帯が多く、非常に保険料負担が重いのが特徴です。そのため、八幡平市が一般会計から法定外の繰り入れを行っているのは評価できます。24年度からは年間約1億円の国保税を引き上げた中で、24年度の決算は3億2300万円の黒字会計となりました。今回

**市民の負担軽減へ
国保税の引き下げ**

んで、必要な財源は市が補い、引き上げはやめるべきです。市長今回の料金改定は消費税率の改定と合わせ、光熱水費などの値上がりなどを考慮して、日帰り入浴料を20%値上げし、産業振興(株)全体の経営の健全化を図るもので。

入浴料の値上げ納得できない

光熱水費などの値上がり考慮

高橋議員 4月からの消費税率の引き上げに伴い、八幡平市産業振興(株)に指定管理している温泉施設の入浴料を20%引き上げ（大人1人500円→600円）が今回の議会で提案されています

ます。全体で年間約2000万円の負担を利用者に押し付けるものです。市の施設の引き上げは民間施設の値上げにもつながります。消費税増税に合わせた便乗値上げと言わざるを得ませ

ん。市民の福祉を守る立場で、必要な財源は市が補い、引き上げはやめるべきです。市長今回の料金改定は消費税率の改定と合わせ、光熱水費などの値上がりなどを考慮して、日帰り入浴料を20%値上げし、産業振興(株)全体の経営の健全化を図るもので。

の議会で提案されている25年度の補正予算でその剩余金の中から8000万円を一般会計に戻し、1億3000万円を基金に積み立てるとなっています。24年度の黒字分は一般会計に戻すのではなく、国保税の引き下げに使い、県内トップクラスに高い国保税の汚名を返上して、国保加入者の医療と暮らしを守るべきです。

古川議員 リンドウやほうれん草に次ぐ特産品の取り組みはどのようになっていますか。市長被災地である宮古市の仮設住宅住まいの人たち

台風18号による土石流被害阻止



小水無沢第1砂防堰堤が下流地域の災害発生を防止
=岩手河川国道事務所提供=

古川議員 昨年の台風18号は、市内に大きな被害をもたらしました。岩手山の山体も崩れ、土石流もあったようですが、どのような状況だったのですか。
市長 小水無沢（松尾寄木地内）で土石流が発生しましたが、平成23年に完成した小水無沢第1砂防堰堤が約8000立方㍍の土石流と約500立方㍍の流木を捕捉し、下流地域への被害を食い止めました。今後も火山噴火や大雨による土砂災害防止のため、国に整備の要望をしていきます。

古川議員 衣替えする松尾鉱山資料館の展示は、廃アパート群や近代化産業遺産、パトロール施設との関連が反映された展示内容ですか。
市長 資料館の指導員の意見も聞きながら、随時展示内容の充実を図ります。また、建設から30年以上経過しているので、新たな資料館建設も視野に入れて観光の中和処理施設との関連が反映された展示内容ですか。

**松尾鉱山資料館
どのような展示に**



ふるかわつよし
古川津好 議員

質問した事項

- 災害復旧について
- 松尾鉱山資料館について
- 観光客入込状況について
- 農畜産物の特産品化について



わたなべ ただし 正議員

リンドウの海外戦略の目標

栽培増で周年出荷体制の確立



昨年10月にはチリのリンドウ生産者が八幡平市を視察

渡邊議員 花き研究開発センターの取り組み経過状況と将来目標はどのようなものですか。

市長 産地間競争を勝ち抜くためにオリジナル品種や新品種を開発しています。目標としては長期継続出荷できる、特に生産者から要望のあるお盆や彼岸用の品種開発、開発した品種を安定的に供給するための親株の増殖事業、ニュージーランドやチリでの安代リンドウの栽培面積を増やし、周年出荷体制を確立させることです。

渡邊議員 花き研究開発センター所長は2年ぐらい前に「リンドウの海外展によるブランド化戦略」という論文を書いているが、日本農業賞や日本育種学会賞などを受賞し、国内の評価は高いリンドウの海外展開を進めるためには、多額の資金が必要です。農林漁業成長産業化支援機構（A·FⅣE）のファンドを使つての事業展開を生産者とともに進めてはいかがでしょうか。

渡邊議員 担い手確保のために高校生や大学生、一般市民で農業でやりたい夢のプレゼンテーション大会を開催して、優勝者は市内で就農する場合、市として就農資金などの支援をしてはどうでしょうか。

産業部長 プrezentationヨンも一つの方策だと思います。農産物に合った農地面積の確保などの課題もあります。行政が中心となつて努力していくしかねばならぬ部門だと思うので、提案として受け止めます。

質問した事項
■農業振興の今後について



クイズに寄せられた意見などの中からいくつかを紹介します。

- 西** 根病院の移転先はどこが良いか市民にアンケートを取ればよいと思います。(大更・25歳女性)
- 平** 学生の指導について、英語に力を入れてほしいです。(大更・16歳男性)
- 中** 館公民館は、これまで大きな改修もなく著しい劣化も目立たないということですが、劣化しないのは歩行が困難で、利用していくため、市民が利用しないからだと思います。ユニバーサルデザイン社会を目指し、将来を見据えて今後は2階建ては必要ないと考えます。(平館・72歳男性)
- 今** 今まで慣れ親しんだ公民館がわざいましたが、これまで平日に行っていた各種講座を休日にも設けてほしいです。(平館・50歳女性)
- 議** 会だよりを読んで、市の国保会計が黒字になっていることを初めて知りました。少しでも国保税を引き下げるようお願いします。(呂田・66歳女性)
- 支** 障木の処分については、費用が掛かるため地元で木の必要な人を探してほしいというこどですが、薪やペレットとして使えそうなら、市の薪・ペレットストーブの購入助成金の利用者に勧めるような連携は取れないでしょうか。(田頭・32歳女性)

6月定例会の日程(予定)

期日	内容
6月13日(金)	議案上程ほか
6月14日(土)	休会
6月15日(日)	休会
6月16日(月)	一般質問
6月17日(火)	一般質問
6月18日(水)	一般質問、議案審議
6月19日(木)	休会
6月20日(金)	議案審議、請願・発議案審議

*詳しい日程は決まり次第、八幡平市ホームページに掲載します。

傍聴を希望する人は、議会開会日に八幡平市議会事務局(市役所3階)にお越しください。

詳しくは、八幡平市議会事務局(☎76-2111、内線1321~1323)まで。

クイズ

問 ○の中(2カ所)には、どんな数字が入るでしょう？

新庁舎は平成〇年〇月に開庁予定

応募方法

はがき、FAX、Eメールに「答え、住所、氏名(ふりがな)、年齢、議会だよりを読んだ感想、市政や市議会へのご意見・ご要望など」を必ず記入して応募ください。正解者の中から抽選で10人に八幡平市共通商品券1,000円分をお贈りします。
※お寄せいただいた個人情報は、景品の発送以外には使用しません。

あて先

〒028-7192(住所不要) 八幡平市議会事務局 議会だより係
FAX : 0195-76-2980
Eメール : gikai@city.hachimantai.lg.jp

応募期限

平成26年6月9日(月)(当日消印有効)

前回(No.34)の正解 12(力所)

応募者 25人 正解者 25人
当選者 伊東キミさん(大更)、長根新一郎さん(平館)、遠藤弘子さん(平館)、浅沼学さん(松尾寄木)、小野寺幸子さん(野駄)、外柳力子さん(野駄)、大森リツさん(呂田)、小田島トシ子さん(呂田)、佐藤萌々さん(打田内)、藤江妙子さん(西根寺田)

◎議会事務局人事異動	
付	▼博範(前議会事務局長) ▼市民福祉部地域福祉課長 ▼事務局長補佐 高橋敏彦(前議会事務局長補佐)
務局長	▼補佐兼児童福祉係長 ▼市民福祉部地域福祉課長 彦(前教育委員会事務局生 涯学習課長補佐) 中軽米昭(前 市民福祉部地域福祉課長 事務局長補佐) 松浦淳二(前 市民福祉部地域福祉課長 事務局長補佐) 佐藤萌々さん(打田内) 佐藤敏彦(前議会事務局長補佐) 黒澤
付	▼退職(平成26年3月31日) 平成26年4月1日付



(昨年11月9日、田頭、平笠秋・実りまつり「文化芸能交流発表会」)

先人から 受け継ぐ(16)

でんどうたうえおどり 田頭田植踊

田頭田植踊は、江戸時代から踊られ伝えられてきたと言われています。明治時代初期に右衛門新田の遠藤彦左衛門さんたちが踊ったころに書き残した「田植農虎巻」と田植え踊り興行の役者名が書かれた扁額が保存されています。踊りや口上は体で覚えるものであったことから、あまり記録はされなかったようであり、

この書き物は「トラの巻」として用いられ伝えられてきました。

現在は、保存会の指導により、田頭小学校の児童などに伝承され、地区の祭りや芸術祭などで披露されています。

◎保存会代表 平野康彦さん

◎市指定無形民俗文化財指定日 昭和59年2月27日(旧西根町指定)



あとがき

現在のメンバーで委員会を結成してから2年間、議会の活動状況などを分かりやすく伝え、市民に親しまれる議会だよりを目指してきました。任期中最後の議会だよりの発行に当たり、ご愛読いただいた皆さんに感謝申し上げます。ありがとうございました。

■議会広報特別委員会

委員長	高橋 悅郎(前列中央)
副委員長	高橋喜代春(前列左)
委員	小野寺昭一(前列右)
	古川 津好(後列中央)
	渡辺 義光(後列左)
	立花 安文(後列右)